

除夜の鐘の「108」は煩惱の数を表すとされていますが、「四苦八苦を取り払う」にかけて「 $4 \times 9 + 8 \times 9 = 108$ 」というユニークな説もあります。若い頃はただのうんちくに思えたことが、だんだん身にしみる年齢になると除夜の鐘の響きも違って聞こえますね。平成25年、2525（ニコニコ）良い年でありますように。

トレンドを斬る!

手頃な値段でワインと料理を気軽に楽しめる『ワインバル』が都市部を中心に流行中です。「バル」とはスペイン語で「気軽な

立ち飲み酒場」のこと。グラスワインを豊富に揃えているのが特長で、素人には敷居の高いワインでも一杯数百円で何種類も試すことができます。料理にこだわるバルが増え、ブランド肉や市場直送の魚介類を使った本格的なメニューを安く提供しています。輸入ワインは円高の後押しを受け、活気溢れる社交場のブームは全国的にも広がりそうです。



365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」!

今月の商売のヒント:【お客様の心に響く農耕型の商売】

商売がうまくいっている人にその秘訣を聞くと、「秘訣は特にありません」といった答えが返ってくる場合があります。しかし、そのあと必ずと言っていいほど次のように続きます。「ただお客様を大事にしているだけです」。目先の顧客を次々と狙い撃ち、仕事が済んだら「はい、さようなら」。そんな、「どうせ一度限り」と



「心無い狩猟型の商売」をする会社が勢いを増した時代もありましたが、それはいつの時代も許されないやり方です。やはり商売は心を込めた「農耕型」のスタイルでありたいものです。農業の場合、田畑を耕して種を蒔き、芽が出たら手をかけて育て、収穫のあとは次の収穫に備えて準備をします。この手順は、商売にも当てはまるのではないのでしょうか。営業して新規顧客を獲得し、お客様との信頼関係を築き、顧客フォローでリピーターを作っていく。目先の収穫より収穫前後により手間をかける農耕型の商売は、顧客を大事にすることで次の仕事へと可能性が広がり、お客様が新たなお客様を呼ぶ好循環が生まれます。以前、あるところで印刷会社を経営するA社長のこんな話を聞いたことがあります。

A社長は時折、お茶菓子を持ってあるお年寄りのお宅を訪ねるそうです。90歳を超えたその家のおばあさんはA社長の訪問を心待ちにしており、しばらく一緒にお茶を飲んだあとでA社長が帰ると、すぐに息子に電話で報告するそうです。県外に住んでいる息子は、そのA社長の会社の顧客です。彼の実家がたまたまA社長の会社の近くだったことから始まった、ひよんなご縁でした。

「Aさんがお菓子を持って訪ねてきてくれた。ありがたいことだ」と母親から報告を受けるとき、一人暮らしの親を心配しながらもなかなか実家に顔を出せない

息子は、どれほどA社長に感謝することでしょう。ひとつのご縁を大事に育てるA社長の顧客網は県外へと広がり、このご時世でも商売は順調とのことです。以前、地元紙から商売の秘訣を取材されたA社長は、「お客様に喜んでもらえることを考えながら、お客様を大事にしてただけです」と答えていたそうです。



今さら聞けない 経済用語

【今月の教えてキーワード：第六次産業】

第一次産業である農業などで生産された素材を加工（第二次産業）した上、流通・販売（第三次産業）までを一元的に実施する産業のこと。一、二、三を、足しても掛けても「六」になることから第六次産業と呼ばれる。今まで第二次、第三次産業の事業者が得ていた加工賃や流通マージンなどの付加価値を得て、「儲かる」農林水産業を実現する狙いがある。農業のブランド化、消費者への直接販売、レストラン経営などが挙げられる。

今を生きる 先人の言葉

予防は、
治療に勝る

ネーデルラント出身の哲学者であるエラスムスの言葉。組織を長く繁栄させるためには、問題を処理する能力より、問題を発生させない仕組みのほうが大切である。

思わずナットク！ 今日から使える **ビジネス作法**

【時代に即したスタッフ教育を心がける】

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）での不用意な発言がトラブルを招くことは周知のことでしょう。昨年も有名スポーツブランド店や高級ホテルのスタッフが、来店した有名人のことをTwitterで「つぶやいて」しまい、世間の批判にさらされる事例が複数見られました。このようなとき「自分も気をつけよう」「こんなリスクがあるならSNSは使わずにおこう」と思う方も多いでしょう。



しかし、その認識だけでは十分とは言えません。自分の部下やアルバイトなど若いスタッフは、生まれた頃からパソコンや携帯電話が身近にある「デジタルネイティブ」であり、仲間ともネット上でやり取りするのが当たり前の「SNSネイティブ」世代なのです。友だちに耳打ちするような感覚でネットに書き込んでしまう彼らに、「SNSでの発言は気をつけるように」と通りいっぺんの注意をしても効果的とは思えません。たとえば、先のトラブル事例では、発言した人の個人名が特定され、出身校や家族の職業、自宅の写真までがネット上の掲示板に書き込まれました。ネットでの不用意な発言が会社の信用やブランドを失墜させるだけでなく、自分自身や家族が被害者の立場になる危険があることを若い世代に知識として伝え、注意を促すことも現代の経営職や管理職に必要な従業員管理と言えるのではないのでしょうか。

今月のオススメの逸品

曲がっている？ 定規

定規で線を引いてすぐに移動させると、インクを引きずり汚してしまうことがありますよね。でも、『アーチルーラー』なら大丈夫！ 上方向へ弓形に曲がった定規なので、インクを引きずる心配がありません。

アーチルーラー 検索

元氣と氣づきを提供する

豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所♥♥♥

豊島区池袋2-60-7ルート池袋第3ビル4階

電話：03-3988-8820 FAX：03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>

[mail: info@satousigeru.jp](mailto:info@satousigeru.jp)